

全校生徒の作品の中から、優れたものを紹介します。四月のお題は「春のもの」

「過去」「笑う」です。

月間賞

庭先に赤白桃のチューリップ満開の香を初夏へ手向ける

三―三 高橋 晴

美

第二席

水たまり上下反転した虹を見るグラウンドに残った雨の匂いに

一―二 鈴木 日和

春風と共に流れる恋心花いかだ※のごとく胸の内染む

一―一 佐藤 海憂

※花いかだ…水面に桜の花びらが流れていく様子を、「筏（いかだ）」に例えた風流な言葉。

第三席

すっぴんがそんなに嫌なの？かわいいよ？「笑顔が最強の化粧」らしいよ

三―三 桑折 文千

忘れないキミとの時間思い出す時は一瞬記憶は一生

三―一 遊佐 龍斗

そよ風と早電はやでんに揺られる新天地で春のさえずりに染まる制服

一―一 中澤ひなた

優良賞

白い球黒くなるまで追いかける甲子園への晴れ舞台まで

一―二 朝倉 成輝

仲間たちたくさん色集まった今笑いあい大きな虹に

一―二 石川 希羅

入学式新入生のどきどきと宣誓を読む私のどきどき

一―三 斉藤 佑果

空のあをに桜のももいろ入り交じり皆の顔にも花が咲いてる

一―三 佐々木芹奈

佳作

私的桜ソングは春の歌鼻歌まじり自転車をこぐ

三―一 加藤 仁美

車窓から見やる景色は輝いて曇る心も晴れ渡っていく

三―三 佐藤 弥月

十六回繰り返してきたこの季節十七回目は誰と出会うか

二―二 荻原 隆誠

教室の窓からふわりと手に落ちる桜の雨が心に灯るとも

一―一 伊藤 魁杜

つらいとき苦しいこともあるけれど笑顔でいれば未来はソーダ水

一―三 千葉みずき

